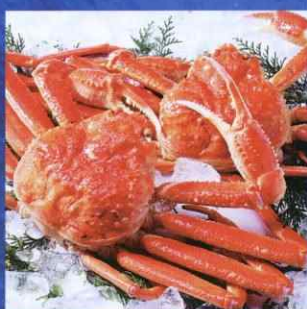
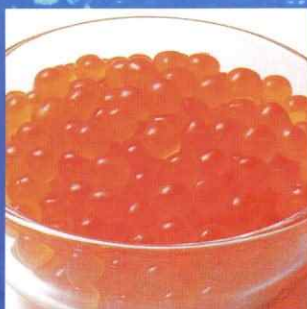
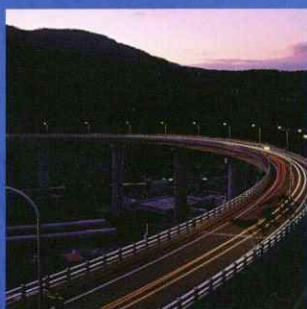


世界の海から日本中の食卓へ
「幸」と「笑顔」をお届けします。



おいしさネットワーク
大ーグループ

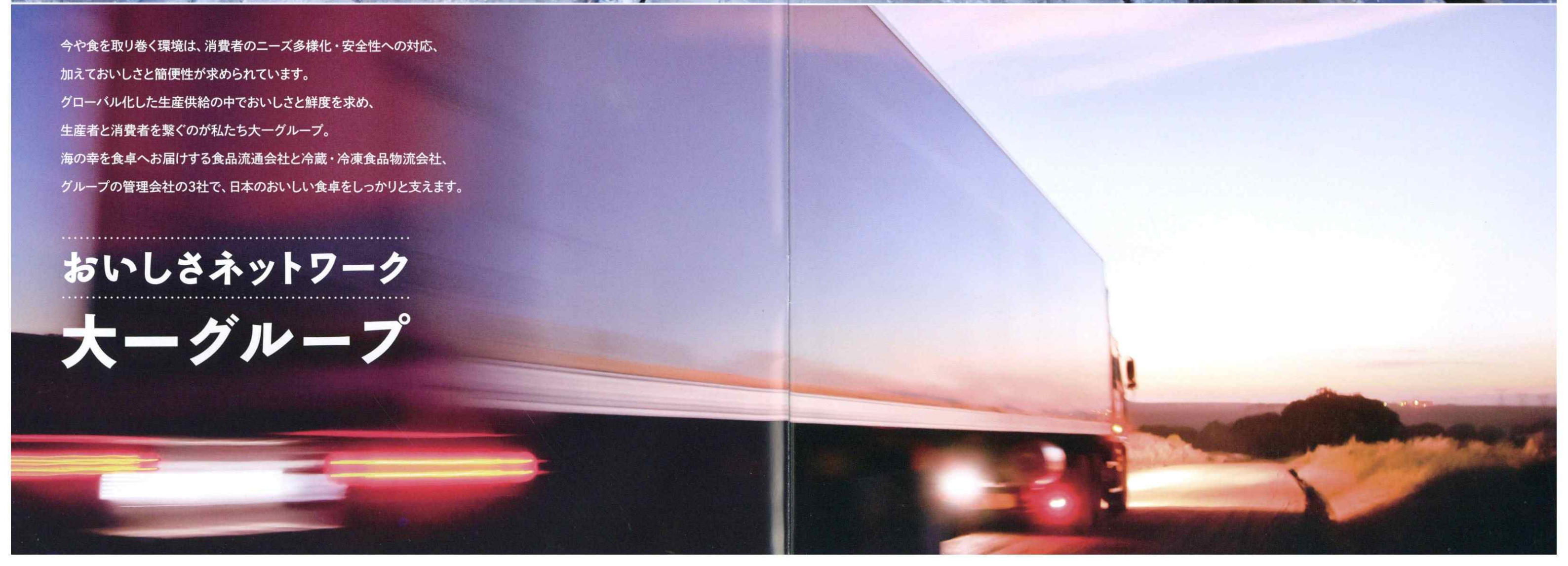
株式会社ダイイチ
協和冷蔵株式会社
大ー株式会社



**私たちは、日本のおいしい食卓を支える
“縁の下の力持ち”です。**

今や食を取り巻く環境は、消費者のニーズ多様化・安全性への対応、
加えておいしさと簡便性が求められています。
グローバル化した生産供給の中でおいしさと鮮度を求め、
生産者と消費者を繋ぐのが私たち大一グループ。
海の幸を食卓へお届けする食品流通会社と冷蔵・冷凍食品物流会社、
グループの管理会社の3社で、日本のおいしい食卓をしっかりと支えます。

.....
おいしさネットワーク
.....
大一グループ



西日本屈指の食品流通システムで食を支える大グループ。

大グループは、食のシーンをしっかりと支える、西日本屈指の流通システムを構築しています。



経営理念

わが社は誠実な信頼される企業として流通業務を通じて顧客と社会に奉仕し社業の限りなき発展と社員の豊かさを実現する。



商流・物流が一体となったSCM型複合企業集団。

食品卸売業

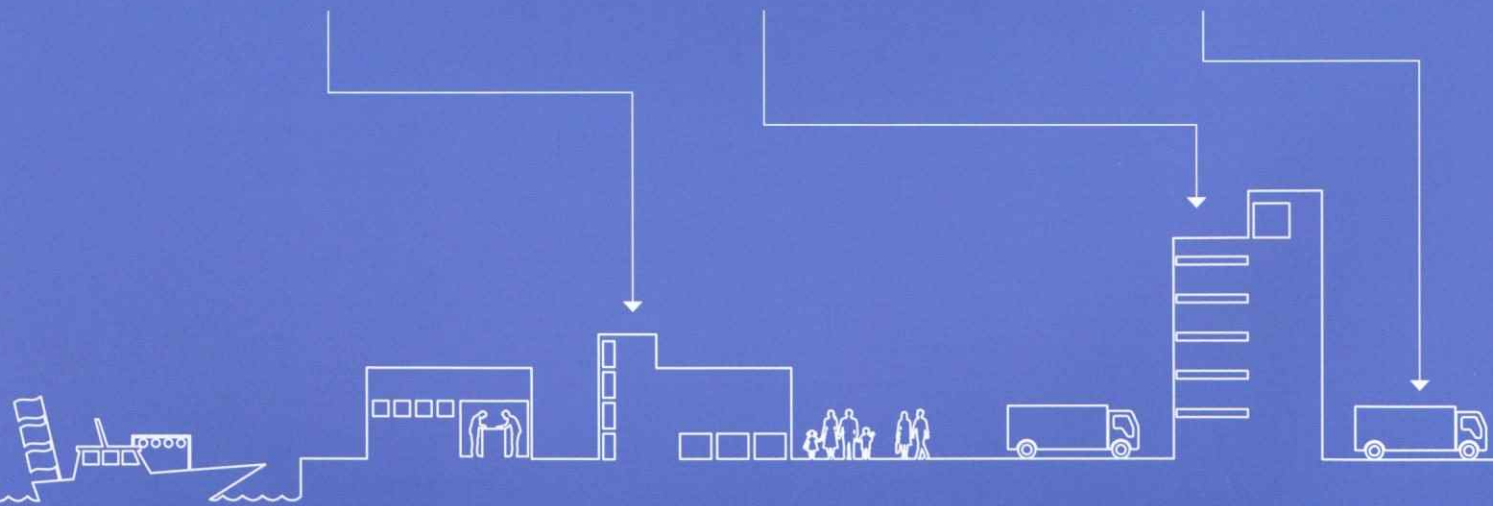
高鮮度の冷凍魚・塩干魚・加工品を量販店・専門店・地方魚市場や食品問屋に販売。国内外の産地業者・加工業者には、販売先である量販店とタイアップして企画開発に取り組んでいます。

冷蔵倉庫業

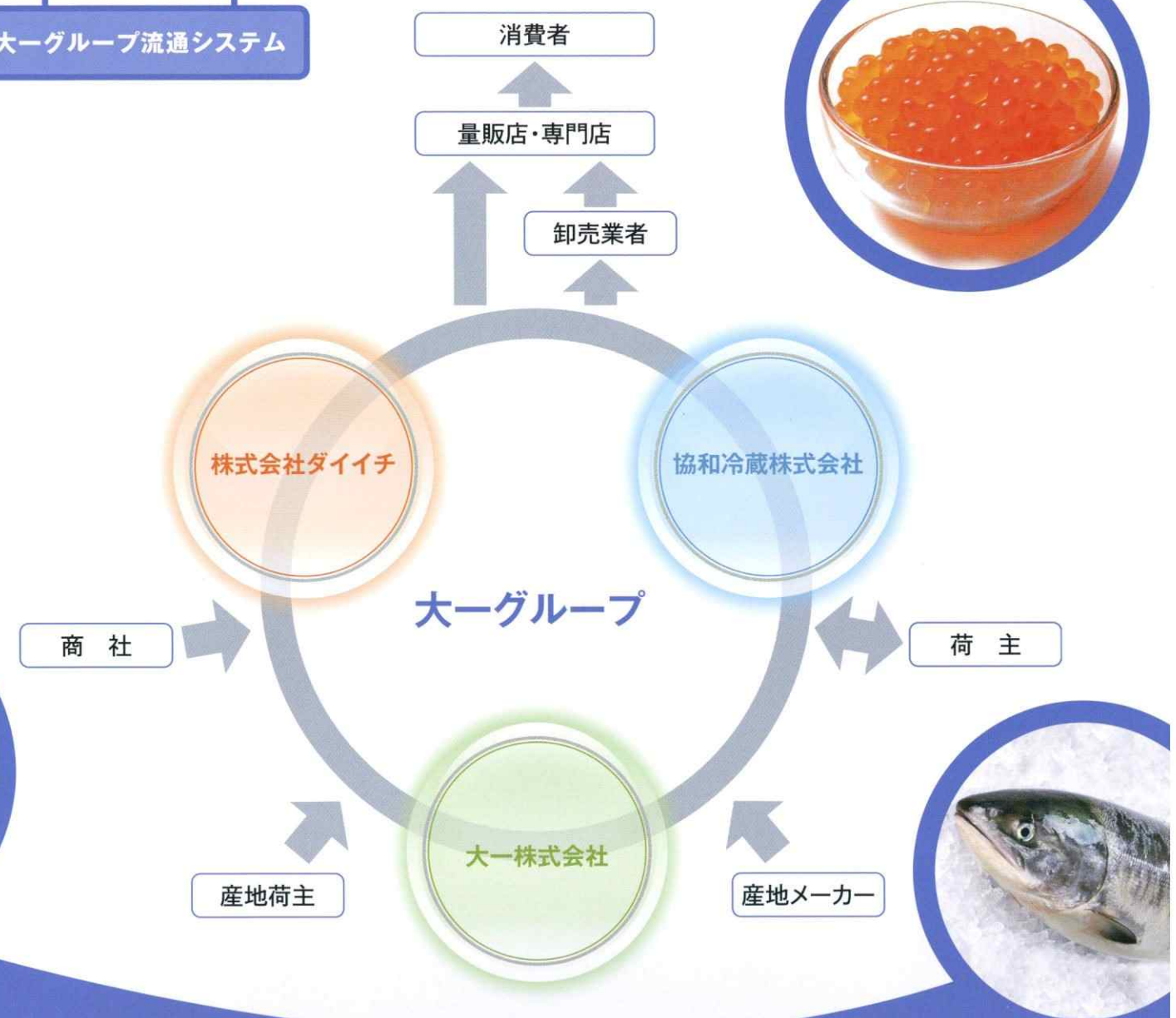
常温・冷蔵・冷凍庫と超低温庫（マイナス55度）を所有。広島は、中・四国地区トップ規模の全温度帯の多機能・物流型冷蔵倉庫。福岡には、天井ヘアピンコイル冷却装置、急速凍結庫を設けています。

運送業

迅速・丁寧・合理化された物流サービスを展開しています。保管業務・流通加工業務と運送業務周辺業務も統合し、総合的な食品物流の拠点として幅広く、多様化されたニーズにお応えいたします。



大グループ流通システム



これまでの歩み

- | | | | |
|----------|--|----------|--|
| 昭和43年 1月 | 大一海産(株)設立(資本金1,000万円) | 平成 6年 3月 | 本社新社屋及び冷蔵倉庫増設竣工
総庫腹19,650トンとなる |
| 昭和43年 3月 | 本社・工場(F級300トン)竣工 | 平成 6年11月 | 中国上海市に事務所を取得 |
| 昭和48年 5月 | 松山営業所開設 | 平成 8年 1月 | 大一海産(株) 上海代表処開設 |
| 昭和50年 8月 | 広島市井口工場(冷蔵倉庫)F級2,400トン竣工 | 平成 9年 5月 | 大一海産(株)から大一(株)へ商号変更
増資(資本金8,000万円) |
| 昭和51年 1月 | 増資(資本金3,000万円) | 平成10年10月 | 協和冷蔵(株) 福岡物流センター竣工
総庫腹35,870トンとなる |
| 昭和53年 3月 | (株)ダイイチ設立、社員と折半出資
販売部門分離 | 平成14年 4月 | 分社型連邦経営へ機構改革着手 |
| 昭和55年11月 | 中国マグロ販売(株)設立 | 平成20年 3月 | 協和冷蔵(株) 福岡物流センター増設
総庫腹46,308トンとなる |
| 昭和56年 2月 | 協和冷蔵(株)設立
冷蔵倉庫業部門分離 | 平成21年 9月 | 中国マグロ販売(株) 冷凍マグロ部門委譲
業務終了に伴い3社合併し、新大一(株)となる |
| 昭和56年 3月 | 本社新築移転(現在地)
冷蔵倉庫竣工 F級5,700トン
協和冷蔵本社工場として創業開始 | 平成24年10月 | 協和冷蔵(株) 広島流通加工センター竣工
井口工場解体
総庫腹53,063トンとなる |
| 昭和58年 3月 | 西部冷蔵買収 総庫腹10,500トンとなる | 平成29年 1月 | 代表取締役社長交代 新社長に田中陽子就任 |
| 昭和59年 7月 | (株)ダイイチ 福岡営業所開設 | | |
| 平成 2年 1月 | 第1回社員海外旅行を実施する | | |
| 平成 2年10月 | 八幡原高原「山の家」開設(広島県北広島町) | | |

誰もが安心して口にできる
「おいしい」食を皆様のもとへ。

株式会社ダイイチ

海外依存度が高い日本の食。
毎日口にするものだからこそ、
安心・安全でおいしいものだけを
選んでいます。



世界の海から食卓へおいしさを届ける

漁業就業者や漁獲量が年々下がっている日本では、海外からの輸入水産物に頼っているのが現状です。そこで私たちダイイチでは、“世界の海から食卓に!”をモットーに、世界から情報を集め、さまざまな商品開発につとめています。これからも、産地・加工業者・輸入商社とタイアップして、消費者に喜ばれる商品の企画づくりと開発を行い、高品質で手ごろな食品を食卓へお届けします。



産地と直結した流通とサービスを提供

日本各地には、その地域ならではのおいしい味がたくさんあります。ダイイチは、そんな高鮮度でおいしい冷凍魚や塩干魚を消費者目線で吟味し、自社で受託集荷。中・四国、九州地区の量販店や専門店、地方魚市場や食品問屋を通して、消費者の食卓へ提供しています。



会社概要

社名 株式会社ダイイチ
住所 〒733-0832 広島市西区草津港1丁目6番10号
TEL: 082-278-2511 FAX: 082-278-0199
代表者 代表取締役社長 市井 誠
URL <http://www.kyohwa.co.jp>
設立 昭和53年3月18日
資本金 2,500万円
従業員 30名
事業内容 冷凍・塩干水産物 同加工食品の卸売
営業所 松山営業所

3PL総合物流サービスで お客様の安心・安全に応えます。

協和冷蔵株式会社

品質管理・輸配送の一貫サービスと物流コンサルティングで、
お客様にとって最適なロジスティクス環境を構築いたします。

お客様に喜ばれる総合物流サービスをご提案

昭和43年の創業以来50年間蓄積した冷蔵保管のノウハウと人材、設備を生かし、食品の冷蔵・冷凍保管業務を中心に流通加工、輸配送、受発注・請求業務等の事務代行を含めた一連の総合物流サービスを提供。お客様の物流の改善に貢献しています。また、広いトラックヤード、365日・24時間対応のサービスでお客様のニーズに柔軟に対応し、常に最適なロジスティクス環境を構築、提案していきます。



中国・四国地方の物流拠点 「広島流通加工センター」

平成24年10月、新たな中国・四国地方の物流拠点（TCセンター）として「広島流通加工センター」が完成しました。保管より通過量回転重視のセンターで、柱のない荷さばき場・仕分け室、またトラックヤード（23バース）を設置。食品工場並みに衛生的な環境を確保し、「待たさない・きれいな冷蔵倉庫」をコンセプトとして、高回転型貨物に迅速に対応しています。



会社概要

社名	協和冷蔵株式会社
住所	〒733-0832 広島市西区草津港1丁目6番10号 TEL: 082-278-1188 FAX: 082-278-1190
代表者	代表取締役社長 田中陽子 代表取締役専務 田中亮治
URL	http://www.kyohwa.co.jp
設立	昭和56年2月25日(分社独立)
資本金	1,000万円
従業員	75名
事業内容	冷蔵倉庫業・一般貨物運送業
事業所	広島流通加工センター・福岡物流センター



本社広島物流センター

広島県内単体工場では最大の規模(庫腹1.55万トン)と、全温度帯物流拠点として、広島県内はもとより、中国・四国地域に毎日、物流サービスに努めています。

こだわりの機能

- トラックヤード 3,300㎡ 路上駐車不用
- プラットホーム 定温管理+5℃~10℃
断熱オーバースライダー、ドッグシェルター完備
- 冷却方式 コンピューター監視システム、SF級 二元冷凍
- WEBシステム 情報サービス機能の強化
- 地下 地下駐車場40台
- 蓄熱・定温庫 外防熱、断熱パネル仕上げ

設備概要

冷蔵設備の収容能力/F級: 11,036.6t C級: 2,117.6t
SF級: 852.0t A級: 765.0t
合計: 14,771.2t



広島流通加工センター

広島市佐伯区五日市港に建設した、新しい流通型多機能冷蔵倉庫。中国地方の物流中継拠点として、高回転型貨物に迅速に対応できるよう、最新の設備を導入しています。

こだわりの機能

- 流通加工室 無柱の荷捌き・仕分け室(5,281㎡)
- トラックヤード トラックバースは広島県内最大級の23バース
- 自然冷媒 アンモニアCO₂採用
- 照明 LED採用
- 増設 平成29年10月チルド移動トラック2400パレット
- 定温庫 +20℃の部屋

設備概要

冷蔵設備の収容能力/F級: 6,648.8t C級: 6,164.0t
合計: 12,810.8t



福岡物流センター

西日本経済圏の核として発展中の福岡市に平成10年10月に新設。平成20年3月増設実施、新たな機能も付け加え、多機能総合一貫物流サービスが提供できる新物流センターに生まれ変わりました。

こだわりの機能

- WEBシステム 情報サービス機能の強化
- 管理 バーコードによる管理
- LAN サテライト室からのセントラル指示でのスピード化 150~300ルクス
- 照明 ドッグシェルター、ドッグレベラー3基(コンテナ用)
- 設備機器 U字型サイドバッドで外気進入をストップ
- 省エネ 低温管理システム(MELCOLD)による電力量の効率的削減
- 解凍室 明太子原料の解凍作業実施

設備概要

冷蔵設備の収容能力/F級: 18,823.2t C級: 5,020.4t
A級: 600.0t
合計: 24,443.6t

誠実で信頼される企業であるために、 私たちは努力し続けます。

お客様や消費者、そして社員やその家族も含めた
全ての“人”を大切にすることが
グループの成長につながる

適正・的確なマネジメントで 大グループの未来を担う

大一株式会社は、グループを構成する流通・物流事業会社の経営政策立案、経営指導、人材育成、不動産の管理等を行なう大グループの管理会社です。平成8年には、上海代表処(事務所)を開設。中国の水産・農産品および、その加工品の開発・輸入や新しい食材の提案を行なっています。

グループでは、「誠実な信頼される企業」を経営理念にうたい、お客様や消費者に安心と信頼のいただける企業集団でありたいと考えています。また、グループ内の各社それぞれが独自のカラーを出し、総合力で存在感ある企業として成長を続け、地域社会に貢献できることを目指しています。

さらに人事憲章では、「人を大切に経営する」ことをうたい、お客様や消費者だけでなく、社員とその家族の幸福の実現も追求しています。

会社概要

社名 大一株式会社
住所 〒733-0832 広島市西区草津港1丁目6番10号
TEL:082-278-3511 FAX:082-278-0199
代表者 代表取締役社長 田中陽子
代表取締役専務 市井 誠
URL <http://www.kyohwa.co.jp>
設立 昭和43年1月11日
資本金 8,000万円
従業員 115名(グループ全体)
事業内容 大グループの経営管理および
不動産管理(事業持株会社)
営業所 上海代表処



株式会社ダイイチ

協和冷蔵株式会社

大ー株式会社